

主要品目産地概況と販売見通し（令和6年12月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 103	¥ 100	▼	▲	▲	¥ 105 (¥ 103)
	産地概況		茨城産中心に石川産の入荷。穴水松林農園は11月順調な出荷がされた為に、平年より早く上旬に終了見込み。松任地区は猛暑の影響から、出回り少ない見込み。茨城産は順調な出荷が見込まれる。			
	総入荷量		330 t		前年比 104 %	
キャベツ	¥ 217	¥ 220	▽	=	▲	¥ 165 (¥ 73)
	産地概況		愛知県産主力の入荷。現状生育遅れ気味で小玉傾向である。競合産地の出回りも少ない状況なので、堅調な相場の展開を予想する。			
	総入荷量		380 t		前年比 80 %	
ねぎ	¥ 480	¥ 450	▼	=	△	¥ 400 (¥ 400)
	産地概況		石川、埼玉産を主体の入荷。後半から大分産結束の入荷が増える見込み。			
	総入荷量		80 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 619	¥ 720	▽	=	▲	¥ 620 (¥ 442)
	産地概況		静岡・福岡・北関東産の入荷。各産地気温高の影響で生育状況は良くない。全体として少なめの出回りを予想する。			
	総入荷量		50 t		前年比 80 %	
小松菜	¥ 422	¥ 400	▽	=	▲	¥ 380 (¥ 240)
	産地概況		県内産・北関東産主力の入荷。県内産は生育状況やや悪い見通し。全体として少なめの出回りを予想する。			
	総入荷量		45 t		前年比 90 %	
アスパラガス	¥ 1,360	¥ 1,400	▲	▲	▲	¥ 1,600 (¥ 1,627)
	産地概況		メキシコ産の入荷。前月下旬の砂嵐等が無ければ安定した入荷となり前年並みの価格を見通す。			
	総入荷量		2 t		前年比 100 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ブロッコリー	¥ 658	¥ 589	=	▼	=	¥ 450 (¥ 384)
	産地概況		石川県産を主に長崎・大阪・愛知・高知県産の入荷。石川県産の早期終了が予想されるため前年より高値を見通す。			
	総入荷量		100 t	前年比		105 %
レタス	¥ 233	¥ 327	▼	=	△	¥ 270 (¥ 226)
	産地概況		兵庫県産を主に長崎・静岡県産の入荷。遅れていた九州産地も安定した出荷となり年末は価格上昇を予想するが上中旬は安定した価格を見通す。			
	総入荷量		100 t	前年比		125 %
生椎茸	¥ 1,064	¥ 1,110	=	▲	△	¥ 1,286 (¥ 1,244)
	産地概況		石川共販を中心に、富山、徳島、兵庫県産の入荷。12月中旬より徐々に引き合いが強くなり、下旬には高単価にて推移する見込。			
	総入荷量		28 t	前年比		104 %
しめじ	¥ 612	¥ 630	=	=	▲	¥ 647 (¥ 608)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地フル生産に入り、安定した入荷の見込み。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足の影響とホクトぶなしめじ施設の火災によって引き合い強く、引き続き強含みでの推移が見込まれる。			
	総入荷量		17 t	前年比		107 %
えのき	¥ 378	¥ 420	=	=	▲	¥ 386 (¥ 385)
	産地概況		長野県産の入荷。需要期を迎えフル生産に入り、安定した入荷の見込み。ただし、野菜不足から警戒感強く、出荷調整中。価格は、今後の天候にもよるが、野菜不足が続くため、引き続き強含みでの推移が見込まれる。			
	総入荷量		57 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 3,147	¥ 3,200	▲	▲	△	¥ 3,620 (¥ 3,601)
	産地概況		秋口からの暖冬と、先月に入ってからの冷え込みで、生育不足による出荷数量は減少する見込み。年末にかけて単価は上昇する見込み。			
	総入荷量		5 t		前年比 102 %	
春菊	¥ 882	¥ 880	=	=	▲	¥ 1,000 (¥ 806)
	産地概況		群馬産館林農協中心に、愛知県マルエ出荷組合入荷、石川産は金沢春菊の入荷であるが、数量は年内少量の見込み。			
	総入荷量		7 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 283	¥ 285	▲	=	▼	¥ 280 (¥ 284)
	産地概況		鹿児島、石川産抑制、ニューカレドニア産、メキシコ産の入力。鹿児島加世田は昨年の1割減、石川抑制は昨年より若干増、輸入南瓜は順調な入荷見込み。価格は昨年並みと予想する。			
	総入荷量		60 t		前年比 103 %	
胡瓜	¥ 638	¥ 520	▼	▲	=	¥ 480 (¥ 380)
	産地概況		高知県産主体に愛知県産の入荷。上旬は天候もいいことから昨年並みの出荷量を見込むが、樹の状態が根張り悪く寒暖差で予想以上に減少する可能性もあるため、不安定な入荷が続く予想。			
	総入荷量		150 t		前年比 88 %	
茄子	¥ 449	¥ 490	▲	=	▼	¥ 450 (¥ 378)
	産地概況		高知県産主力に愛知県産の入荷。長茄子の出荷は熊本、福岡県産の入荷。上旬頃までやや不安定な出荷予想。クリスマスが過ぎたあたりから、需要の停滞に伴い価格の下げを見込む。			
	総入荷量		80 t		前年比 94 %	
トマト	¥ 563	¥ 800	=	▽	▽	¥ 400 (¥ 331)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・ひまわり・愛知みなみ、石川県産JA小松市、熊本県産商系の入荷。愛知・熊本県産作柄悪く上旬品薄ながら中旬より回復し下旬増量の見通し。前半価格高から前年・平年比高を見込む。			
	総入荷量		135 t		前年比 91 %	
ミニトマト	¥ 830	¥ 1,500	▼	=	▽	¥ 670 (¥ 542)
	産地概況		愛知県産JA豊橋・愛知海部・愛知みなみ・ひまわり中心の入荷。先月末は愛知・熊本県産作柄悪く、1週目は高値水準が続く見込みだが、2週目より回復し中旬下旬増量の見通し。			
	総入荷量		87 t		前年比 101 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

ピーマン	¥ 657	¥ 650	▽	=	▲	¥ 550 (¥ 394)
	産地概況		高知県産中心に鹿児島県産の入荷。樹勢の低下等により玉肥大が進まず、シバラの比率は低く不足傾向が見込まれる。生育の波が大きく、入荷に不安定さが現れる。価格は平年より高めで推移する見通し。			
	総入荷量		45 t	前年比		106 %
豆類	¥ 1,192	¥ 1,000	▼	▲	△	¥ 1,200 (¥ 1,130)
	産地概況		インゲンが高知、鹿児島県産のハウス栽培。きぬさやは鹿児島、愛知県産で年末に向かい価格は上昇する。砂糖えんどうは静岡、愛知県産で安定した入荷も平年よりやや少なめ。スナップ豌豆は鹿児島、愛知県産で後半に向かい増量傾向で進む見込み。			
	総入荷量		22 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 124	¥ 135	▼	▼	▲	¥ 90 (¥ 76)
	産地概況		千葉産主力の入荷。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		300 t	前年比		97 %
かぶ	¥ 192	¥ 150	▼	=	=	¥ 140 (¥ 137)
	産地概況		石川産主力の入荷。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		80 t	前年比		99 %
人参	¥ 140	¥ 180	▼	=	=	¥ 170 (¥ 129)
	産地概況		岐阜、富山、石川産に加え、下旬より愛知産の入荷予定。やや小玉傾向で入荷減の見込み。			
	総入荷量		220 t	前年比		91 %
蓮根	¥ 490	¥ 500	▼	=	▲	¥ 530 (¥ 532)
	産地概況		石川産中心に茨城愛知産の入荷。各産地、生育期の天候に恵まれ順調な入荷が見込まれる。Sサイズ以下の入荷が増量見込み。			
	総入荷量		65 t	前年比		90 %
甘藷	¥ 284	¥ 290	=	=	▼	¥ 265 (¥ 259)
	産地概況		石川産中心に茨城千葉産の入荷。各産地、生育期の天候に恵まれ順調な入荷が見込まれる。太物中心の入荷が見込まれる。			
	総入荷量		175 t	前年比		101 %
馬鈴薯	¥ 123	¥ 130	▲	=	▲	¥ 135 (¥ 107)
	産地概況		北海道産主力の出荷。下旬頃数回長崎県産秋作の入荷を見込んでいる。北海道産は大きく変わることはないが、長崎県産秋作は着果悪く不作傾向と思われる。長崎県産があてに出来なくなれば相対的に北海道産の太物に対する需要が強まると見込まれる。			
	総入荷量		280 t	前年比		83 %
長芋	¥ 289	¥ 380	=	▲	▲	¥ 390 (¥ 391)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に令和6年産新物の入荷となるが、秀品率が高いと見られ下級品の出回りは少ない見込み。年末年始需要を見据え堅調な価格推移予想。			
	総入荷量		50 t	前年比		96 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)

玉葱	¥ 112	¥ 120	▲	▲	▲	¥ 140 (¥ 184)
	産地概況		北海道各産地より入荷。各産地共に玉伸びが予想より悪く出荷量が下方修正となっており出回り量は不作であった昨年並と見られる。全国的な引合の強まりから終始単価上昇が続く予想。			
	総入荷量		630 t	前年比		101 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
みかん	¥ 350	¥ 400	▲	▲	▲	¥ 350 (¥ 250)
	産地概況		JAみなみ筑後とJA長崎せいひの入荷予定。ML中心の入荷予定。数量は昨年比の50~70%予想。			
	総入荷量		1,100 t		前年比 70 %	
デコポン	¥ 850	¥ 850	▲	▲	▲	¥ 850 (¥ 800)
	産地概況		JA鹿児島いずみより大将季の入荷。夏の干ばつ傾向により入荷量減。			
	総入荷量		29 t		前年比 70 %	
苺	¥ 2,432	¥ 2,300	▼	△	▼	¥ 2,245 (¥ 2,287)
	産地概況		愛知、長崎、鹿児島、福岡産主力の入荷。定植以降の天候の影響により各産地バラつきがあり。今後の天候にもよるが数量減も予想される。			
	総入荷量		49 t		前年比 100 %	
メロン	¥ 1,023	¥ 1,100	▲	▲	=	¥ 1,250 (¥ 1,134)
	産地概況		静岡産主体に高知産、熊本産の入荷。各産地共に定植、生育期の天候不良の影響でやや少なめの入荷見込み。			
	総入荷量		23 t		前年比 96 %	
りんご	¥ 371	¥ 381	=	=	=	¥ 380 (¥ 370)
	産地概況		青森県、長野県産サンふじの入荷。青森県はぐんま名月、シナノゴールドなども入荷。			
	総入荷量		270 t		前年比 120 %	
ぶどう類	¥ 2,800	¥ 2,800	▲	▲	▲	¥ 2,800 (¥ 2,260)
	産地概況		長野、石川から冷蔵シャインマスカットの入荷。岡山からコールマンの入荷予定。			
	総入荷量		5 t		前年比 90 %	
干し柿	¥ 3,700	¥ 3,700	▲	▲	▲	¥ 3,700 (¥ 3,100)
	産地概況		能登地震のよりJA志賀ころ柿の出荷量は50%予想。			
	総入荷量		29 t		前年比 70 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
バナナ	¥ 230	¥ 228	▲	=	=	¥ 230 (¥ 190)
	産地概況		フィリピン産は入荷も安定しレギュラー系・ハイランド系とも充実。南米産も順調な入荷を見込む。価格は保合で推移。			
	総入荷量		1,330 t	前年比		101.0 %
オレンジ	¥ 268	¥ 271	▲	▲	=	¥ 330 (¥ 378)
	産地概況		オーストラリア産はバレンシアも入荷し、ネーブルと併売。バレンシアは品質も良好で価格は前年並み。			
	総入荷量		30 t	前年比		80.0 %
グレープフルーツ	¥ 238	¥ 245	▲	▲	=	¥ 255 (¥ 277)
	産地概況		メキシコ産はルビー種中心の入荷でホワイト種の入荷は今後も未定。ただ品質に難あるため注意する(ヤケ・キズなど)。次産地は年明けでカリフォルニア産を予定。			
	総入荷量		18 t	前年比		75.0 %
レモン	¥ 425	¥ 430	▲	=	=	¥ 450 (¥ 392)
	産地概況		チリ産の入荷は終了し在庫の販売へ、小玉傾向で品質に注意する。カリフォルニア産の入荷は12/中頃の見込みで、高値予想。			
	総入荷量		20 t	前年比		73.0 %
パイナップル	¥ 202	¥ 210	=	=	=	¥ 210 (¥ 200)
	産地概況		フィリピン産の安定した入荷の見込み。価格は保合で推移。			
	総入荷量		38 t	前年比		67.0 %
キウイ	¥ 605	¥ 600	▲	▲	=	¥ 650 (¥ 643)
	産地概況		ニュージーランド産の入荷は終了し、グリーンキウイは小玉中心に1/初まで販売予定。ゴールドキウイは国産(宮崎)の販売がスタートし、価格はほぼ前年並みの見通し。			
	総入荷量		40 t	前年比		130.0 %